

2022年2月3日

山万株式会社

**山万ユーカリファームが千葉県佐倉市において
観光農園におけるいちご狩りを開始
～グリーンインフラを活用したマイクロツーリズムを展開～**

千葉県佐倉市ユーカリが丘地区を開発する街づくり企業・山万株式会社（代表取締役嶋田哲夫、以下「山万」）は、観光農園におけるいちご狩りを開始することから、今後系列ホテルの「ウィシュトンホテル・ユーカリ」等と連携し、グリーンインフラを活かしたマイクロツーリズムを確立していきます。

山万の関連会社である株式会社山万ユーカリファーム（代表取締役社長山口正人、以下「山万ユーカリファーム」）では、千葉県佐倉市ユーカリが丘地域内に建設した約300坪の太陽光利用型植物工場2棟で約10,000株のいちごを栽培、2月5日（土）からいちご狩りを開始します。農作物の収穫体験ができる観光農園として、ユーカリが丘初の試みとなります。品種は「かおり野」「章姫」「紅ほっぺ」の3品種を用意し、新鮮で甘いいちごの食べ放題が楽しめます。

また、隣接地には、日本版CCRC「ユーカリが丘総合福祉エリア」として「みんなの庭」というケアガーデンを中心に、特別養護老人ホームや老人介護保険施設、グループホーム等が展開されている他、昨年には自然をテーマにした2つのBBQパークがオープン、新たな街の魅力が生まれ、育まれています。



【いちご狩りの様子】



【いちご狩りスケジュール】

営業日：2月5日（土）～5月8日（日） ※土日のみ

時間	料金	備考
第1部 9：30～10：00	2才まで	無料
第2部 10：30～11：00	5才まで	1,600円（税込）
第3部 11：30～12：00	6才以上	2,200円（税込）

※各時間定員10名。HP上での完全予約制となります。

また、関連会社でウィシュトンホテル株式会社（代表取締役社長大迫英明、以下「ウィシュトンホテル」）が運営するホテル、「ウィシュトンホテル・ユーカリ」では、山万ユーカリファームで収穫した新鮮ないちごを使用した生菓子のメニューを開発、ホテル内で開催するいちごフェアやバレンタインディナーバイキング等にて提供します。また3月以降、いちご狩りツアーも予定しております。



【ウィシュトンホテルで提供するいちごスイーツ(イメージ)】

山万では、これからの50年先を見据えた「ミリオンシティ構想」を掲げ、農業を中心とした産業振興を展開、本取り組みはその第一歩となります。今後ユーカリが丘では、アフターコロナにおける「街・人の豊かさ」に改めて目を向け、田植え体験やサツマイモの収穫体験などの農業体験や、グリーンインフラを活用した観光施設の整備および、豊富な自然環境を活かしたマイクロツーリズムの確立を行ってまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【参考：「ユーカリが丘」概要】

1971年に開発が開始された、千葉県佐倉市に立地する総開発面積250ha（計画総人口約3万人）のニュータウンで、山万株式会社が開発を手掛けています。「自然と都市機能が調和した新環境都市」を目指し、京成本線ユーカリが丘駅周辺の住宅・商業一体の超高層立体開発と、新交通システム「山万ユーカリが丘線」の各駅徒歩10分圏内に展開される一戸建の平面開発を行っています。

（2021年12月末現在人口：18,890人、世帯数：7,808世帯）

【参考：株式会社山万ユーカリファーム 概要】

<https://farm.yukarigaoka.jp/>

2013年に誕生した農業所有適格法人。2016年に、生産したフルーツトマトを加工した「プレミアムトマトジュース」が、「モンドセレクション」金賞を受賞。また、運営する農作物直売所「樫の木」では、地元農家の新鮮な農作物を販売。2021年8月には2つのBBQパーク「森のBBQ」「青空のBBQ」もオープンし、街づくり企業・山万株式会社の一員として、ユーカリが丘の「農のある街づくり」を展開しています。

【参考：「ウィシュトンホテル・ユーカリ」 概要】

<https://wishton.co.jp/>

1998年9月にオープン。成田空港から約30分、「ユーカリが丘」駅直結の便利なロケーションのホテルです。総客室数205室、10の宴会場とチャペル、3つのレストランとパティスリーを備え、人生の様々な節目を感動のひと時へ作り上げるとともに、災害時にはユーカリが丘住民へ向けて炊き出しを行うなど、街の生活支援対策も行っています。

【参考：「ユーカリが丘総合福祉エリア」 概要】

<https://www.yutokai.com/>

2002年に山万が約15haの広大な敷地に「福祉の街」構想を発表し、現在、「社会福祉法人ユーカリ優都会」により高齢者福祉施設や学童保育、障害者施設、クリニックなど様々な施設が整備されています。CCRCの考え方を取り入れたユーカリが丘独自の高齢者福祉の仕組みにより、住み慣れたユーカリが丘に生涯にわたって住み続けられる環境を整えています。

本件に関するお問合せ先

山万株式会社 企画部 担当：井野

電話：043-487-6381

ユーカリが丘公式タウンポータルサイト：<https://town.yukarigaoka.jp/>